



題字
(故) 林
邑一

第29号

平成12年12月18日
阿品台地区
コミュニティーをすすめる会
阿品台公民館
(TEL39-4338)
阿品台地区人口世帯数
平成12年12月1日現在
人口 男 4,971人
10,562人 女 5,591人
世帯数 3,543 世帯
高齢化率 11.8%
(市14.4)

地域に開かれた看護大学として 日本赤十字広島看護大学

本年4月学
開

日本赤十字広島看護大学は、赤十字の理想とする人道の理念に基づいて、国内外の保健・医療・福祉・救護の場で活躍できる人材を育成することを目的に誕生しました。

教育理念は、国籍や民族、宗教や社会的地位を越え、「心身を病んだ人や障害を持つ人々の苦しみを分かち合い、その人がその人らしく治療やケアを受けることができる」とともに、看護者自身も成長することとする、ヒューマン・ケアリングの真の意味を教授し、実践し、研究することです。また、地域に開かれた大学として情報を発信するとともに、地域の人々との交流を通じて、地域の保健・医療・福祉の向上に貢献していきます。皆様のご利用をお待ちしています。

〈利用できる施設〉

○講堂(560席)

講演・セミナー・音楽会などさまざまな目的に応えます。客席には車椅子スペースなど、すべての人が気持ち良く利用できる機能を備えています。

○講義室(90・160席)

○体育館

○テニスコート

(注) 利用料は、廿日市市の公共施設並みです。利用申込みは、原則として1カ月前からです。

○ヒューマン・ケアリングセンター

地域の人々の健康に関する相談や、保健・医療・福祉の充実にむけた学習活動の場として、ゆとりある空間をもっています。

既に、子育てをはじめられたお母様を対象に①子育て ちよつとひと休み と、②中高年女性のからだと心の「元氣」をつくるセミナーが始まっています。

瀬戸内海を望む 豊かな自然に囲まれたキャンパス

(大規模災害時における救援拠点になります)

〒738-0052 広島県廿日市市阿品台東1番2号
TEL 0829-20-2800
FAX 0829-20-2801
<http://www.jrchn.ac.jp>

(臨時ヘリポートになります)
(救援物資を集積します)



○図書館

吹き抜けのある二層構造で、円形のやわらかで豊かな学習空間を提供しています。

これから看護学分野の網羅的な資料の収集を目指して成長していきます。

○日本赤十字資料館

一世紀以上にわたるさまざまな資料を集めています。

○食堂 11時～14時

○公開講座

11月3日の大学祭で、救急医療や応急手当をテーマに公開講座を開講しました。

来年度も看護大学にふさわしいテーマで公開講座を開講する予定にしているので、地域の皆様に多数受講していただくよう呼びかけています。

＊各部の働き＊

〈文化部〉

出版記念講演会

楽しんじやおう

自然観察学入門

竹田 隆一

〈福祉部・文化部〉

福祉講演会

高齢化社会を豊かに

生きるために

——心と心の支えあい——

「ささえ愛ネットはつかいち」

「ボランティアサークル

“たんぽぽ”」

代表者 吉富 美智子



＊出版案内＊

森と人の文化史

阿品公園物語

平成12年11月発行

発行…阿品台コミュニティー

を進める会 文化部

平田文孝

編集…自然文化教育センター

執筆…竹田 隆一

印刷…中国印刷株式会社

〈婦人部〉

研修旅行

11月16日(火) 53名参加

高田郡吉田町

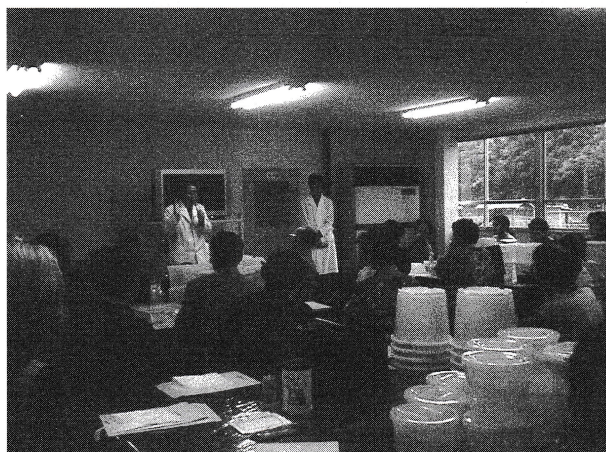
新庄味噌工場見学

“手づくり味噌”を体験
持ち帰った3カ月後に味見するのが
楽しみですと賀谷部長の声

土師ダム見学

甲田町「湧永満之 記念庭園」

しばしの休息。もみじがとてもきれいで見頃でした。

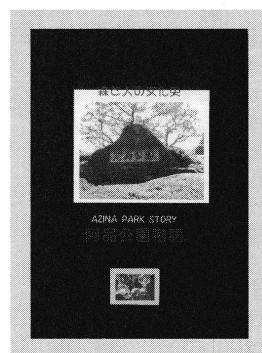


阿品公園には、
「整備されていな
いすそ野の自然林」
に、他の都市型公
園には類を見ない
大切な宝が隠され
ています。

それを教えてくれたのは、その自然林の中に、ダ
ンボールで秘密基地を作った子供達に他なりません。
彼らは自分たちの日常の生活の中に、自然と言
うもののおつきあいをもち込んだのです。

（同書の「はじめに」から）

これからのコミュニティー活動の場で活用される
ことが期待されています。



〈福祉部〉

阿品台地区コミュニティをすすめる会主催

グラウンドゴルフ大会開催

雨で延期となっていた本大会が、十一月二十六日（日）晩秋の好天に恵まれ阿品台東小学校グラウンドで開催。

地区住民合計六十七名が参加して行なわれた。

試合ではホールインワンが続出し手に汗する熱戦が繰り広げられ、大会は大いに盛り上がった。

激戦を勝ち抜いたのは阿品台クラブの黒田茂選手。昨年の二位の雪辱を果たし堂々の優勝を飾った。

〈青少年部〉

第7回少年少女スポーツ大会 10月15日

・サッカー高学年の部

優勝 五丁目上・二丁目・四丁目・五丁目

二位 県営1(あおぞら)・県営2(ひまわり・わかば)

・サッカー低学年の部

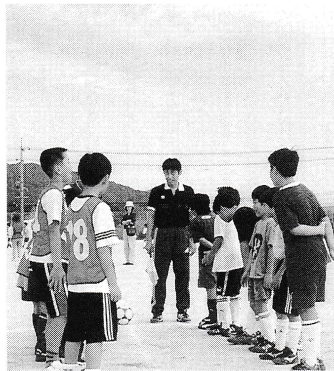
優勝 五丁目上・タウンH

二位 二丁目・県営1(あおぞら・にこにこ)

・ドッジボールの部

優勝 県営3・ひまわり・ふじタウン・県警

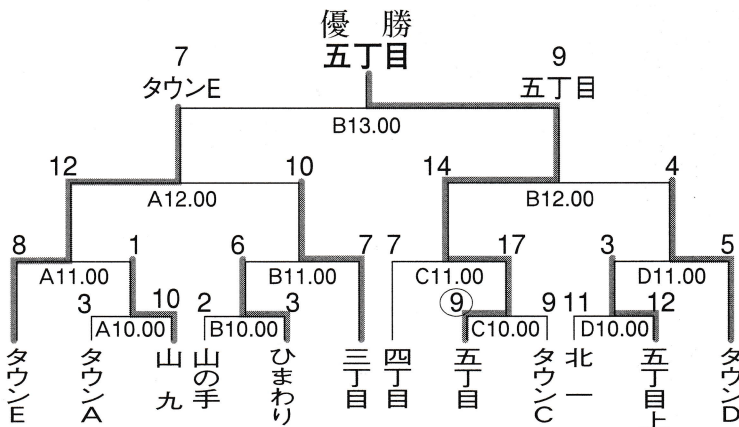
二位 ほのぼの



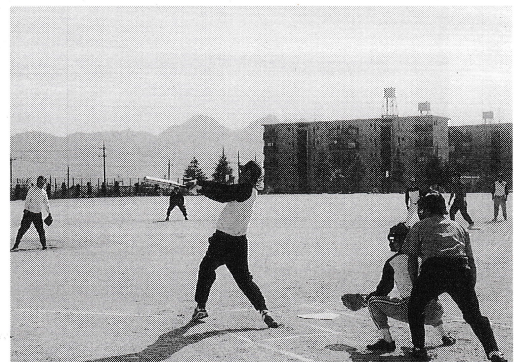
本番前の練習

〈体育部〉 ソフトボール大会 11月5日

第17回ソフトボール大会の成績



優勝 五丁目
準優勝 タウンE
三位 三丁目、タウンD





「安心・安全のまちづくり」ワークショップ

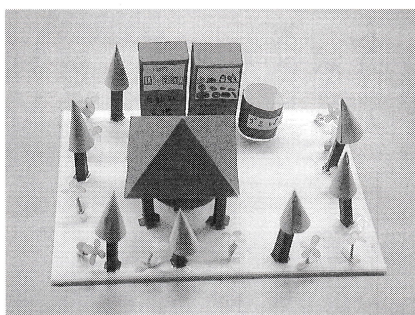
できたよ!! 阿品台マップ



市の青少年の約五分の一が暮らすここ阿品・阿品台地区。こどもたちの感性を住みよいまちづくりに生かそうと「安心、安全のまちづくり」ワークショップが、阿品・阿品台公民館などで行なわれました。

参加したのは、阿品台中学校、廿日市西高校、日赤看護大学の生徒、学生で、五回のワークショップから手づくりマップが作成されました。

「阿品・阿品台は住みやすい町ですか?」の問いかけから始まったワークショップ。普段生活する地域の



問題点、危険な場所を挙げ、班ごとに、取り組みテーマ探し。バスに乗り、自分たち

の町を再確認。二・三回では、昼と夜の野外ワークからテーマを絞り込み。四回目には、テーマにそつていよいよ地図づくり。班ごとに個性あふれるものができあがってきました。

最後のワークショップで、『手づくりマップ』完成!

“手づくりマップ”各班のテーマです。

一班…阿品3点セット

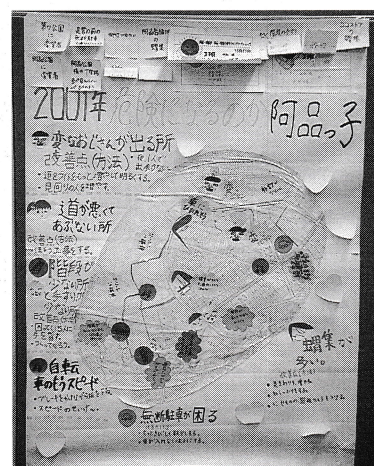
二班…街の危険な所の対策地図

三班…2001年危険になるのか

阿品っ子



▲ 地域を歩いて気づいたことを地図にしました

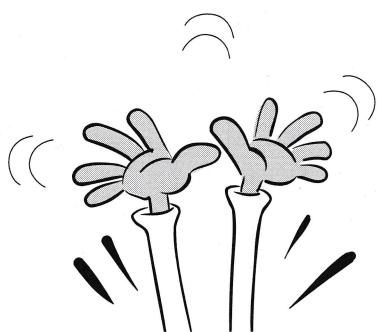


四班…通学路の悲劇

五班…一目で分かる阿品・阿品台の危険

阿品台東・西小学校でもマップを作成中です。あわせたマップが来年度できあがります。三月発行の次号で、特集として企画しています。

21世紀を担うこどもたちの声を楽しく!!



〈町内会案内〉

タウンCです

10何年も続いている恒例の夏の懇

親会「焼肉大会」

今年も50世帯から80人が参加し懇

親を深めた。

これが町の活力になっている。

ソフトボールはジャンケンで涙を

のんだが、また来年も頑張るぞ!

